# 第1回 市貝町学校規模適正化等検討委員会

日時:令和6年7月25日(木)

18:00~

場所:市貝町役場大会議室

### 1 検討委員会の目的

学校施設の老朽化や児童及び生徒の減少に伴う教育環境の整備及び学校教育の充実を目的として、市貝町立小学校及び中学校の将来を展望したあり方について検討し、市貝町立小学校及び中学校の適正な規模及び配置に関する基本的な考え方を教育委員会に対し、提言することを目的とする。

### 2 検討委員会への諮問事項

市教委第64号令和6年7月25日

市貝町学校規模適正化等検討委員会様

市貝町教育委員会教育長 小 森 祥 -

次の事項について、理由を添えて諮問いたします。

〇当町の将来を展望し、児童生徒、教職員が安心して学べる魅力ある学校環境に関すること。

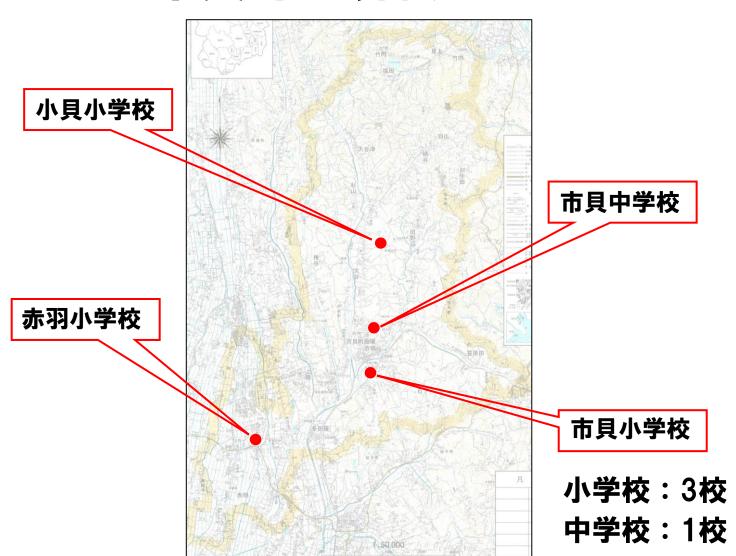
#### (理由)

町内小中学校の児童生徒数の減少や施設の老朽化が進み、また、将来を担う子どもたちや教職員を取り巻く環境は日々変化しており、現在の施設や環境が子どもたちや教職員にとって、最適であると言えない状況となってきている。そのため、子どもたちが将来にわたり安心して学べる学校の適正規模・適正配置について検討し、今後のあり方を明らかにする必要がある。

# 3 検討委員会の今後の流れ

		内容
令和6年7月	第1回	検討委員会の趣旨説明、市貝町立小中学校の現状について
令和6年9月	第2回	今後のあり方の検討、ワークショップ
令和 6 年11月	第3回	今後のあり方の検討、ワークショップ、提言書骨子案の作成
令和7年1月	第4回	提言書作成
令和7年2月		教育委員会への提言

### 4 市貝町の現状



令和6年6月1日現在

人 口:11,194人

世帯数: 4,597世帯

※住民基本台帳

10年前は…

10年間で 1,000人の減少

平成26年6月1日時点

人 口:12,195人

世帯数: 4,264世帯

※住民基本台帳

### 〇市貝小学校





#### 令和6年5月1日現在

児童数:229人

職員数:26人(町会計年度任用職員含む)

学級数:11学級(通:9、特:2)

1年生:1学級 2年生:2学級 3年生:2学級 4年生:2学級 5年生:1学級 6年生:1学級

校舎(RC造) 昭和57年8月建築 築42年 体育館(S造) 昭和58年11月建築 築41年

### 〇赤羽小学校





#### 令和6年5月1日現在

児童数:178人

職員数:31人(町会計年度任用職員含む)

学級数:10学級(通:7、特:3)

1年生:1学級 2年生:1学級 3年生:1学級 4年生:1学級 5年生:1学級 6年生:2学級

#### 校舎(RC造)

昭和55年2月建築(西側) 築44年 昭和60年1月建築(東側) 築39年 体育館(S造)

昭和54年2月建築 築45年

### 〇小貝小学校





#### 令和6年5月1日現在

児童数:72人

職員数: 16人(町会計年度任用職員含む)

学級数:6学級

1年生:1学級 2年生:1学級 3年生:1学級 4年生:1学級 5年生:1学級 6年生:1学級

校舎(W造)

平成14年7月建築 築22年

体育館(S造)

昭和52年8月建築 築47年

## 〇市貝中学校





#### 令和6年5月1日現在

生徒数:268人

職員数:36人(町会計年度任用職員含む)

学級数:13学級(通:9、特:4)

1年生:3学級

2年生:3学級

3年生:3学級

#### 校舎(RC造)

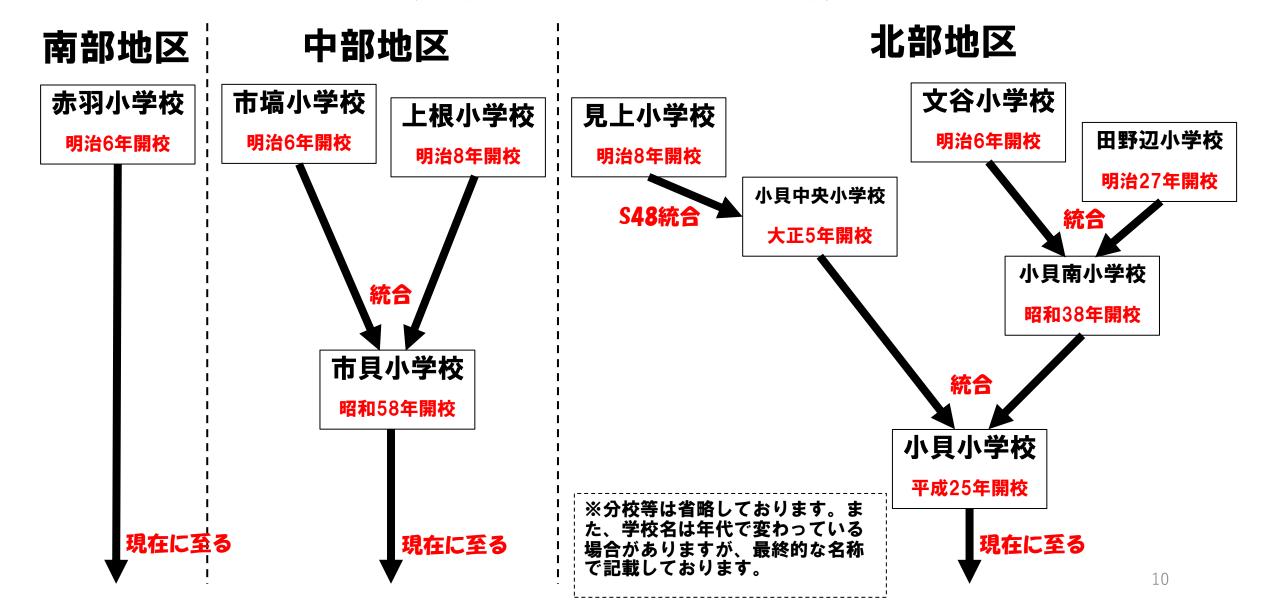
昭和48年3月建築(南側)築51年

平成25年8月建築(北側)築11年

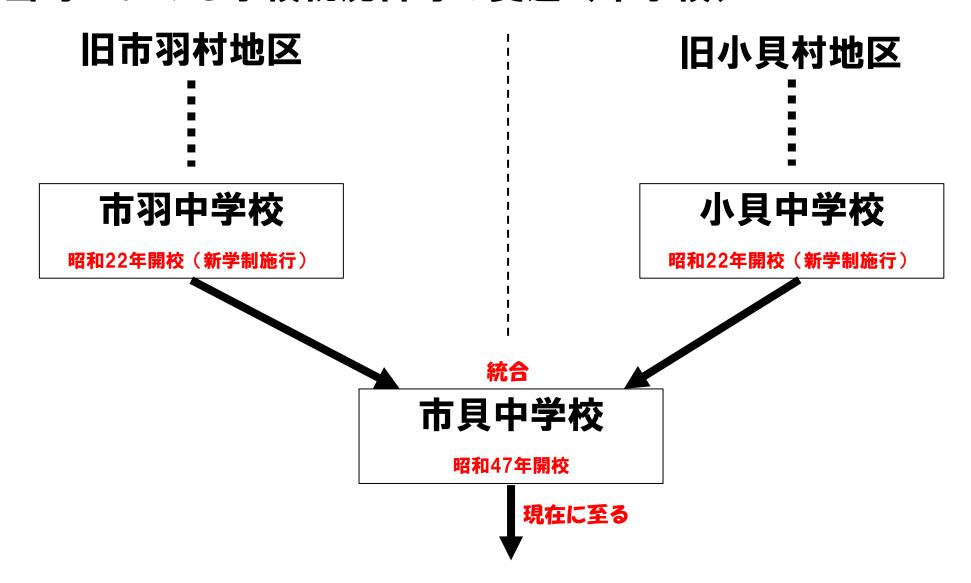
体育館(S造)

昭和50年3月建築 築49年

#### 〇当町における学校統廃合等の変遷(小学校)



#### 〇当町における学校統廃合等の変遷(中学校)

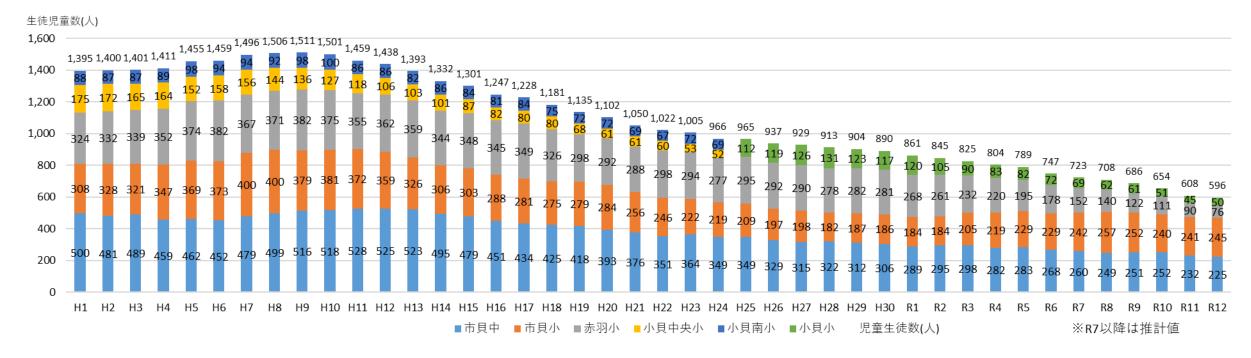


### 〇スクールバスの運行状況(令和6年度現在)

・市貝小学校	中型バス 2台 小型バス 1台	145/229名 63.32%
・赤羽小学校	小型バス 2台	44/178名 24.72%
・小貝小学校	中型バス 2台	56/72名 77.78%
・市貝中学校	小型バス 1台	4/268名 1.49%

### 5 学校を取り巻く諸課題

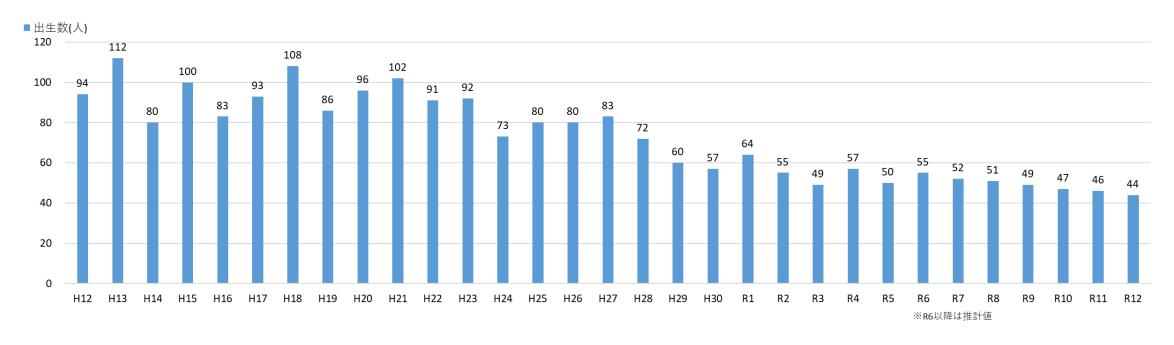
#### 〇町内小中学校の児童生徒数の推移



平成元年度には、町内の児童生徒は、小学生が895人、中学生が500人の計1,395人おりましたが、平成9年度をピークに減少傾向が続き、令和6年5月1日現在、小学生が479人、中学生が268人の計747人となっており、30年余りの間に半数近くに減少しています。また、令和12年度には、小学生が371人、中学生が225人の計596人となる見込みであり、現在以上に学校運営等が困難となることが予想されます。

### 参考

#### 〇市貝町における出生数の推移

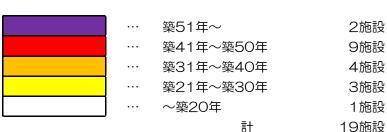


平成12年度から100人前後で推移しておりましたが、平成21年度の102人を最後に100人を下回り、その後も減少傾向が続いております。

また、平成30年度以降は、50人前後で推移しており、今後も減少傾向が続く見込みで、 出生数の大幅な増加は見込めない状況となっております。

#### 〇築年数別にみる学校施設

学校名	施設名	構造	階数	延床面積	建築年月	築年数
市貝小学校	校舎	RC造	3階	3,670m²	昭和57年8月	42年
	ランチルーム棟	S造	1階	580m²	昭和57年8月	42年
	体育館	S造	1階	826m²	昭和58年11月	41年
	プール付属棟	S造	1階	180m²	昭和60年7月	39年
赤羽小学校	西側校舎	RC造	3階	2,121m²	昭和55年2月	44年
	東側校舎	RC造	3階	1,363m²	昭和60年1月	39年
	体育館	S造	1階	800m²	昭和54年2月	45年
	プール付属棟	S造	1階	134m²	平成5年6月	31年
小貝小学校	普通教室棟	W造	2階	861m²	平成14年7月	22年
	特別教室棟	W造	2階	1,216m²	平成14年7月	22年
	多目的ホール	W造	2階	496m²	平成14年7月	22年
	体育館	S造	1階	558m²	昭和52年8月	47年
	プール付属棟	W造	1階	74m²	昭和46年7月	53年
市貝中学校	普通教室棟	RC造	2階	4,026m²	平成25年8月	11年
	特別教室棟	RC造	2階	2,167m²	昭和48年3月	51年
	音楽棟	S造	1階	251m²	平成2年3月	34年
	体育館	S造	1階	1,586m²	昭和50年3月	49年
	武道場	S造	1階	518m²	昭和51年12月	48年
	プール付属棟	S造	1階	147m²	昭和52年7月	47年



築年数が51年以上の施設が2施設、41年〜築 50年の施設が9施設となっており、半数以上の施 設の築年数が40年を超えています。

近年は、令和5年度の校舎トイレの洋式化や令和6年度に実施する校舎・体育館のLED化などの機能強化の工事を行っておりますが、施設の長寿命化に関する工事をほとんど実施できていないのが実状です。

しかしながら、施設の老朽化が顕著であり、 今後、施設の長寿命化に際し、多額の経費が予 想されます。

#### 〇施設の維持に係る経費

平成30年度策定の「市貝町学校施設長寿命化計画」によると、 現在の施設の改築・修繕にかかる費用が令和2年から令和41年までの40年間で・・・

# 約74億円~約88億円必要であると試算されております。

しかも、この金額には、諸経費が含まれておらず、計画策定時の金額のため、 昨今の物価や労務単価等の上昇を加味すると・・・

100億円以上の費用がかかる可能性が非常に高いです。

単純計算で毎年2.5億円以上が施設の維持に費用がかかることとなり、 子どもたちの教育環境の充実に充てる予算を圧迫することが予想できます。

#### 〇過去10年における教育関係歳出予算の推移



当町における予算総額は、10年間で約10億円増加しており、それに伴い教育関係予算(社会教育関係を除く)も増加している。予算総額に占める教育関係予算の割合は、7.4%~9.2%の範囲で推移しており、10年間で著しい変化は見られません。

昨今の物価上昇や当町の財政状況を考慮すると、今後も教育関係予算の大幅な増加は難しい ことが予想されます。

#### 〇教職員を取り巻く問題 ~教職員に求められるもの~

#### 1確かな学びを育む教育の充実

- ・学習指導要領に基づいた確かな学力の育成
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ICTを活用した指導力の向上など

#### ②多様な教育的ニーズへの対応

- ・インクルーシブ教育システム
- ・特別支援教育
- ・児童生徒指導など

#### ③学校と地域の連携・協働

- ・コミュニティ・スクール
- ・地域とともにある学校づくり など